

3. 駐車場配置計画の策定

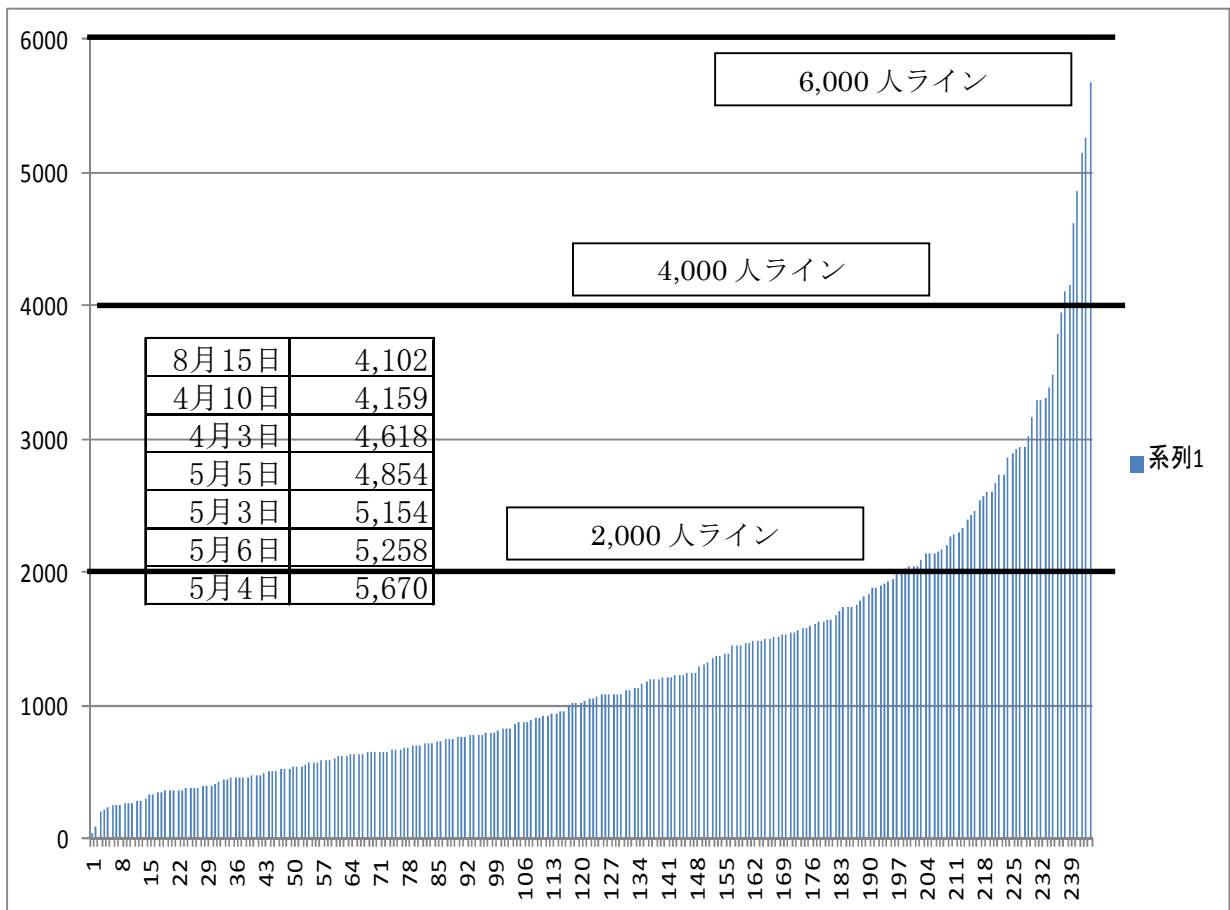
1) 必要駐車場規模の算出

犬山城及び城下町の観光客による駐車需要は、正確な入込客数が把握できる犬山城の登閣者数を用いて算出する。

① 対象とする観光日

- ・犬山城の登閣者数の状況を見ると、図—1に示すように登閣者数が2,000人を超えると著しく登閣者数が増加する状況となっている。
- ・5月のゴールデンウィーク、犬山まつり、8月のお盆が特に登閣者数が多く、4,000人を超える状況である。特にゴールデンウィークのピーク時では6,000人に近い登閣者数である。
- ・こうした季節変動を考慮し、年間の大半を占める「通常期」、行楽シーズンの「繁忙期」、ゴールデンウィークの「特異日」の3つのケースで駐車需要を推計し、「通常期」に対応する常設駐車場、「繁忙期」及び「特異日」に対応する臨時駐車場のあり方を検討することとする。
- ・各期の基準とする登閣者数は、「通常期」は2,000人、「繁忙期」は4,000人、「特異日」は6,000人と設定する。

<図—1 犬山城登閣者数（平成23年4月～11月の244日）>



なお、犬山城登閣者数が 4,000 人から 6,000 人になる日の混雑状況は以下のとおりである。

＜参考：ピーク時の混雑状況＞

- ・犬山城は、登閣者数が 3,000 人を超えると 30 分以上の入城待ち時間が発生するようである。
- ・その場合、キャッスルパーキングでも入庫待ち行列が城前まで到着する時間帯が発生している。

		平成 23 年	平成 24 年				
		5 月 3 日	4 月 29 日	4 月 30 日	5 月 3 日	5 月 4 日	5 月 5 日
犬山城登閣者数 (人/日)		5,154	3,626	4,523	3,222	6,173	5,315
(入城待ち時間)			(40 分)	(30 分)	(40 分)	(60 分～)	(60 分～)
駐 車 台 数	キャッスルパーキング (待ち行列)	694 (不明)	649 (なし)	663 (城前)	688 (城前)	736 (城前)	752 (城前)
	名証グラウンド	484	—	335	404	685	754
	市役所	221	142	121	59	230	262
	協商東口	74	—	—	—	66	59
	合計	1,473	791	1,119	1,151	1,651	1,768

②観光客入込客数の推計

- ・犬山城登閣者数が城下町観光客入込客数とはならないため、これを推計する。
- ・本地区のメイン観光地は、犬山城のほかは歴史的町並みが残され、観光施設も立地する本町通りであり、犬山城に登閣しない観光客もこの地区には必ず訪れると考えられる。
- ・犬山城登閣者数と城下町内主道路の本町通り歩行者通行量の関係は下表の通りである。

＜犬山城登閣者数と本町通り歩行者通行量との関係＞

	平成 22 年 11 月 23 日	平成 23 年 5 月 3 日
犬山城登閣者数 (A)	2,079	5,154
本町通り歩行者通行量 (B) (12 時間往復)	6,769	12,698
(B) / (A)	3.26	2.46

以上から、城下町地区の観光客入込客数を推計する。

■通常期における観光客数

- ・犬山城登閣者数 2,000 人から本町通り歩行者通行量を算出するため、(B/A) を設定する。2,000 人は上記調査日の平成 22 年 11 月 23 日に合致するため、(B/A) は実績値の 3.26 とする。
- ・以上から、本町通り歩行者通行量 (12 時間往復) (B) は、2,000 人×3.26=6,520 人と算出される。上記人数は観光客が調査地点前を往復したものと考え、観光客数を求めるにはこれを 1/2 する。

6,520 人/2 ⇒ **観光客数 3,260 人**

■繁忙期における観光客数

- ・犬山城登閣者数 4,000 人から本町通り歩行者通行量を算出するため、(B/A) を設定する。4,000 人は上記調査日登閣者数の中間値的位置にあるため、(B/A) は2つの調査日の値の中間値とする。即ち、 $(3.26+2.46) / 2 = 2.86$ である。
- ・以上から、本町通り歩行者通行量 (12 時間往復) (B) は、 $4,000 \text{ 人} \times 2.86 = 11,440 \text{ 人}$ と算出される。上記人数は観光客が調査地点前を往復したものと考え、観光客数を求めるにはこれを 1/2 する。

$$11,440 \text{ 人} / 2 \Rightarrow \underline{\text{観光客数 } 5,700 \text{ 人}}$$

■特異日における観光客数

- ・犬山城登閣者数 6,000 人から本町通り歩行者通行量を算出するため、(B/A) を設定する。6,000 人は上記調査日の平成 23 年 5 月 3 日登閣者数に近いため、(B/A) 実績値の 2.46 とする。
- ・以上から、本町通り歩行者通行量 (12 時間往復) (B) は、 $6,000 \text{ 人} \times 2.46 = 14,760 \text{ 人}$ と算出される。上記人数は観光客が調査地点前を往復したものと考え、観光客数を求めるにはこれを 1/2 する。

$$14,760 \text{ 人} / 2 \Rightarrow \underline{\text{観光客数 } 7,380 \text{ 人}}$$

③駐車場需要の推計

■来訪利用手段構成

平成 22 年 11 月 23 日に実施した観光客アンケート調査の回答結果から設定する。

$$\underline{\text{自動車利用 } 57\%}$$

■自動車一台当たりの平均乗車人員

平成 23 年 5 月 3 日の実績値から自動車の同乗者率 (車一台当たりの平均乗車人数) を算出する。

$$12,698 \text{ 人} \div 2 \times 57\% = 3,618 \text{ 人、この日の駐車台数の合計 } 1,473 \text{ 台。}$$

$$\underline{\text{同乗者率} = 3,618 \text{ 人} \div 1,473 \text{ 台} = 2.46 \text{ 人/台}}$$

■駐車場需要

自動車はすべて駐車場に駐車すると考えると、駐車場需要は以下の通りである。

$$\text{通常期} : 3,260 \text{ 人} \times 57\% \div 2.46 \text{ 人/台} = 755 \text{ 台}$$

$$\text{繁忙期} : 5,700 \text{ 人} \times 57\% \div 2.46 \text{ 人/台} = 1,320 \text{ 台}$$

$$\text{特異日} : 7,380 \text{ 人} \times 57\% \div 2.46 \text{ 人/台} = 1,710 \text{ 台}$$

④必要駐車場規模の算出

必要駐車場規模は下記の関係式から算出する。

$$\text{必要駐車場規模} = \text{駐車需要} \div \text{想定駐車場利用回転率}$$

但し、 $\text{駐車場利用回転率} = \text{駐車台数} \div \text{駐車場収容台数}$

■駐車場利用回転率

- 平成 24 年のゴールデンウィーク時における各駐車場の回転率は下表のとおりである。需要の集中するキャッスルパーキングでは回転率が 4～5 であり、繁忙期に開設される名証グラ
ンド臨時駐車場の回転率は 1～3 にとどまっており、利用の偏りが著しい。また、需要の少ない市役所駐車場の回転率は 0.4～2 である。このように駐車場により回転率に大きな差が生じている。
- 回転率が 5 に近い又は 5 を超えるキャッスルパーキングでは、駐車場に入場するための待ち行列が発生している。

名称	駐車容量	平成24年4月29日		4月30日		5月3日		5月4日		5月5日	
		駐車台数	回転率	駐車台数	回転率	駐車台数	回転率	駐車台数	回転率	駐車台数	回転率
キャッスルパーキング	140	649	4.64	663	4.74	688	4.91	736	5.26	752	5.37
	待ち行列	なし		城前付近まで		城前付近まで		城前付近まで		城前付近まで	
名証グラ	250	0	0.00	335	1.34	404	1.62	685	2.74	754	3.02
市役所	156	142	0.91	121	0.78	59	0.38	230	1.47	262	1.68
合計	546	791	1.45	1119	2.05	1151	2.11	1651	3.02	1768	3.24

■想定駐車場利用回転率の設定による必要駐車場規模の算出

規模算出にあたっての考え方は以下の通りとする。

●通常期の駐車需要はキャッスルパーキング及び新設駐車場の 2 つの駐車場に対応する。

●第 1 駐車場（キャッスルパーキング）

現行 140 台を、通常期、繁忙期、特異日に対応する駐車場とする。駐車需要が多く見込まれるため、駐車場入場の待ち行列が発生させないことに配慮して、駐車場利用回転率は 3 回転と設定する。

●第 2 駐車場（成田山駐車場）

犬山城から遠く、また、規模も小さいことから、駐車場の集約化の観点から廃止する。

●第 3 駐車場（TMO 駐車場）

敷地の再開発により駐車場は滅失。

●第 4 駐車場（市役所駐車場）

TMO 駐車場縮小に伴い滅失する公用車 46 台分及び市役所利用者用駐車場 10 台分を差し引いた 100 台を、繁忙期及び特異日の需要に対応する臨時駐車場とする。駐車場利用回転率は現行と同じ 1 回転とする。

●名証グラウンド（臨時駐車場）

名証グラウンド用地の活用を検討。

●新設駐車場

上記駐車場で確保できない不足分に対応する駐車場とする。駐車場の運用管理、観光交通の誘導の容易さを考慮して不足分をまとめて一箇所で確保する。駐車場入場の待ち行列が発生させないこと、及び、適切に観光交通を当該駐車場に誘導することを全体に、駐車場利用回転率は3回転と設定する。

以上の考え方を踏まえて新設駐車場の必要規模を算出したのが下表である。

＜新設駐車場規模の算出＞

時期	駐車場需要	キャッスルパーキング	市役所駐車場	新設駐車場	合計
通常期	755台	140台×3回転 =420台	—	(755台－420台)÷3回転 =115台 ⇒120台	260台
繁忙期	1,320台	140台×3回転 =420台	100台×1回転 =100台	(1,320台－420台－100台) ÷3回転=267台 ⇒270台	510台
特異日	1,710台	140台×3回転 =420台	100台×1回転 =100台	(1,710台－420台－100台) ÷3回転=400台	640台

＜新設駐車場の必要規模＞

合計 400 台 内訳は以下の通り

- ・通常期に対応する常設駐車場 120 台
- ・繁忙期、特異日に対応できるよう臨時駐車場用地を 280 台分確保

⑤観光バス駐車場の必要規模

平成 23 年 4 月～11 月のキャッスルパーキングにおける 1 日あたりの大型車駐車台数は下図の通りであり、最大 23 台であった。

＜大型車駐車台数（平成 23 年 4 月～11 月）＞

観光バス駐車場の必要規模を以下の条件で算出する。

- ・駐車需要 特異日 23 台/日
繁忙期 15 台/日
通常期 10 台/日
- ・平均駐車時間 3 時間/台
- ・駐車場ピーク 5 時間帯に集中

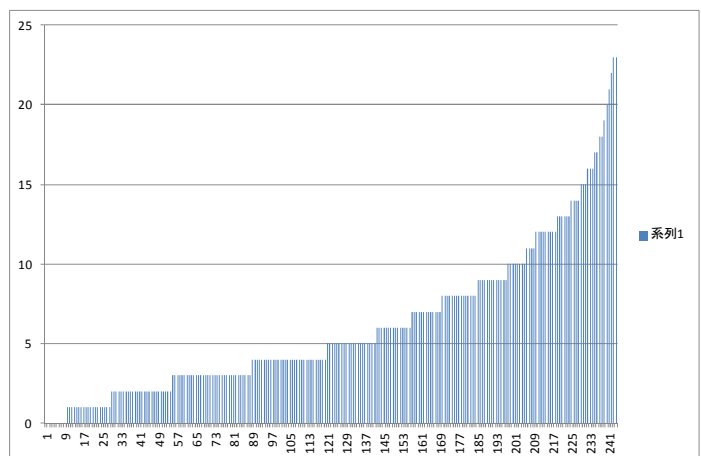
必要駐車場規模

=23 台×3 時間÷5 時間=14 台

=15 台×3 時間÷5 時間= 9 台

=10 台×3 時間÷5 時間= 6 台

⇒ 必要駐車場規模 特異日 14 台 繁忙期 9 台 通常期 6 台



2) 新設駐車場の配置計画の検討

本項では、既設の常設駐車場に加えて必要となる新設駐車場の配置計画を検討する。

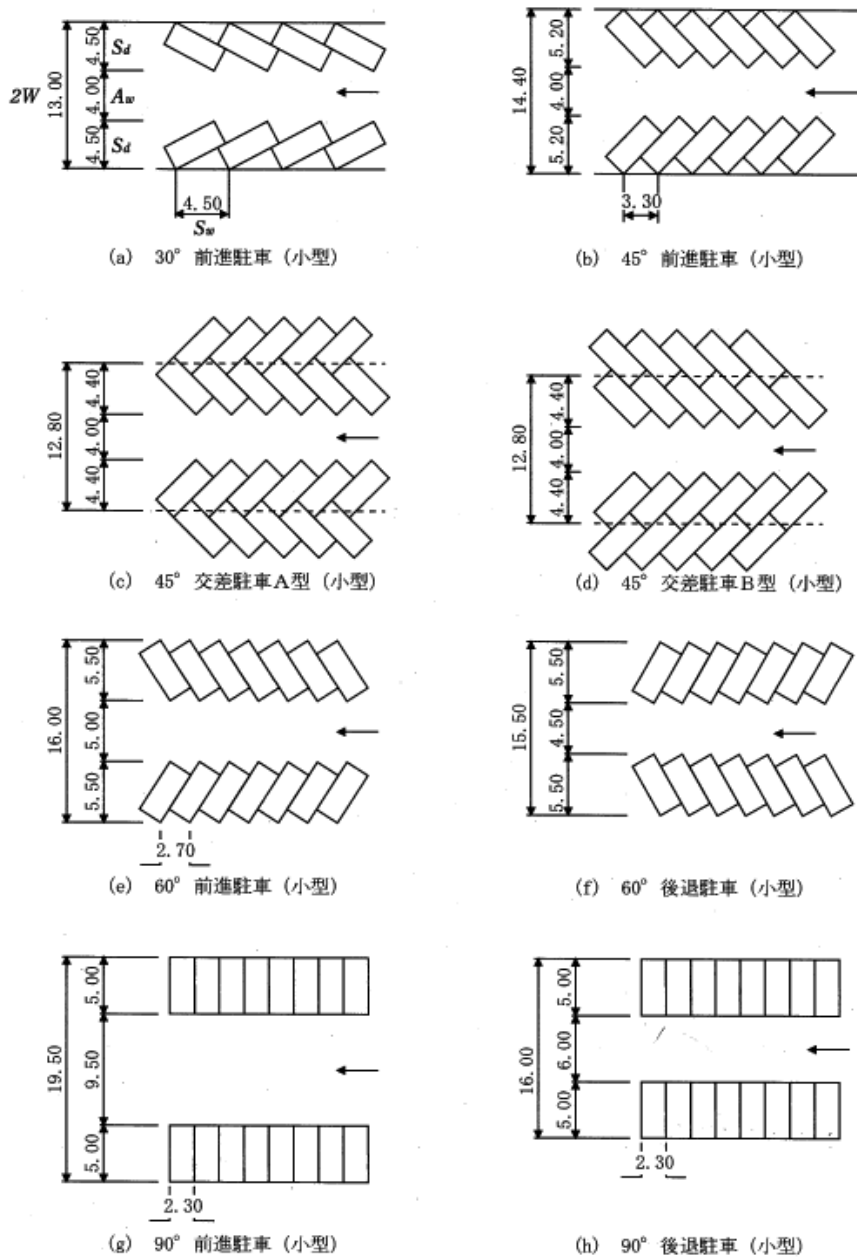
① 新設駐車場必要敷地面積の算出

新設駐車場の適地選定を行うためには新設駐車場敷地の面積が必要となるため、これを算出する。

■道路構造令における諸元

道路構造令に記載された一般車の駐車場に係る基準長さは以下のとおりである。

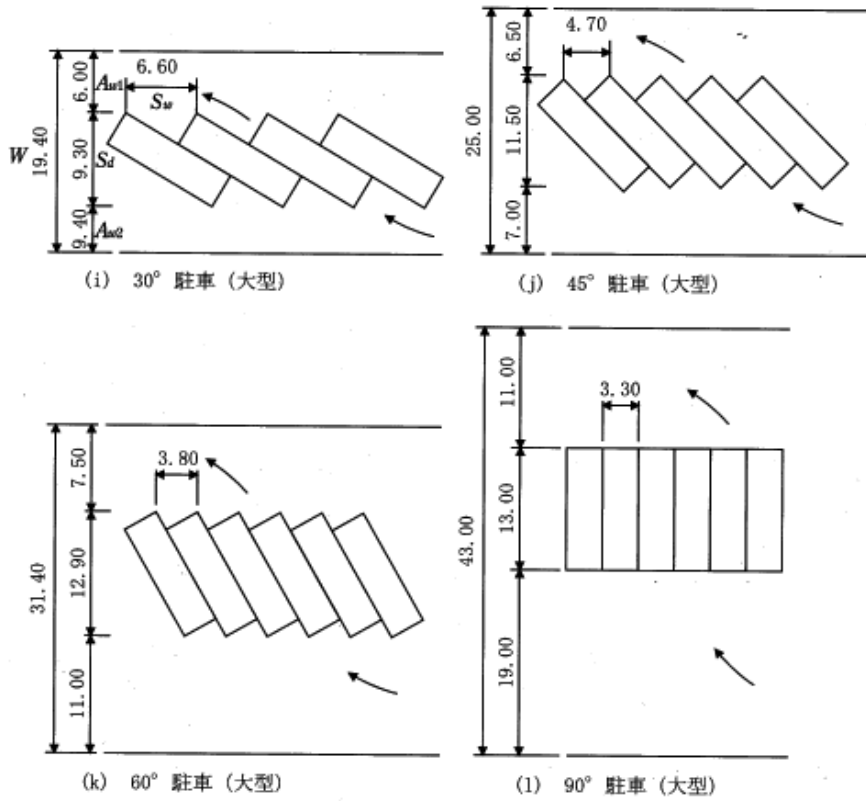
<一般車>



上記各ケースのうち、一般的に用いられている「90°後退駐車」の一台あたり面積を算出すると 18.4 m²/台となる。

また、道路構造令に記載された観光バスの駐車場に係る基準長さは以下のとおりである。

<観光バス>



上記各ケースのうち、一般的に用いられている「60° 駐車」又は「90° 駐車」の一台当たり面積を算出すると 109 m²/台~142 m²/台となる。

■新設駐車場の必要面積

●一般車

必要駐車場規模 400 台から新設駐車場の必要面積を算出する。

$$\text{必要面積} = 400 \text{ 台} \times 18.4 \text{ m}^2/\text{台} = \underline{7,360 \text{ m}^2}$$

●観光バス

必要駐車場規模 5 台から必要面積を算出する（キャスルパーキングで9台収容）。

$$\text{必要面積} = 5 \text{ 台} \times 142 \text{ m}^2/\text{台} = \underline{710 \text{ m}^2}$$

●新設駐車場の面積

新設駐車場では、一般車用と観光バス用を一体的に配置するとして、

$$\Rightarrow 7,360 + 710 = 8,070 \Rightarrow \underline{\text{約 } 8,100 \text{ m}^2}$$

上記面積は交通機能分の面積であるため、植栽スペースや歩行者スペースを 30%程度見込むと、新設駐車場の必要敷地面積は約 12,000 m²となる。

② 新設駐車場の配置場所の検討

城下町内又は近接地で新設駐車場の配置候補地の比較検討を行った（下表参照）。必要面積 12,000 m²を一団で確保でき、また幹線道路アクセス、犬山城との近接性にも優れた候補地は名古屋証券グラウンドである。したがって、新設駐車場の候補地は、名古屋証券グラウンドとする。



< 駐車場候補地比較表 >

候補地名	①名古屋証券グラウンド	②フロイデ駐車場	③日本紙工業月極駐車場	④犬山遊園駅東側広場
位置図				
現況写真				
面積	・約 41,000 m ²	・約 3,600 m ²	・約 2,900 m ²	・約 3,700 m ²
幹線道路アクセス	・主要地方道春日井各務原線に接道している。	・幹線道路とは区画道路で連絡されている。	・幹線道路とは狭隘な細街路で連絡されている。	・主要地方道春日井各務原線から踏切横断が必要。
歩行者アクセス	・本町通りと高低差がある。	・犬山駅の自由通路を經由して犬山城へ向かうことになる。	・本町通りと高低差がある。	・駅を東西に横断する自由通路がないため、自動車動線と同様に大きく迂回が必要。
犬山城までの距離	・500m	・1,800m	・1,300m	・1,400m
利用状況	・サッカーグラウンドは臨時駐車場として活用されている。	・フロイデ利用者の駐車場として利用されている。	・住宅地内である。	・犬山遊園駅の駅前広場としての利用も可能。

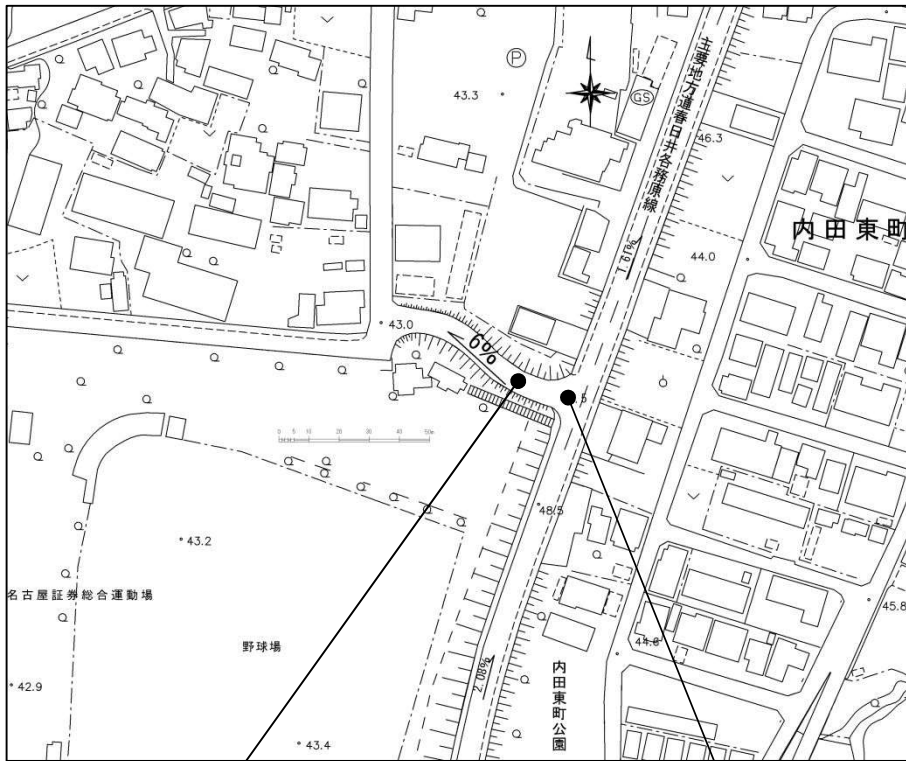
3) 新設駐車場整備計画の検討

(1) 駐車場取り付け道路の構造・線形検討

名証グラウンドと幹線道路との交差点処理の検討が必要である

- ・名証グラウンドは主要地方道春日井各務原線（以下「県道」という）に接道し自動車のアクセス性に優れている。ただし、現況の交差点部は信号のない二車線道路となっているため、交差点処理についての検討が必要である。

図 自動車アクセス道路現況図



現況のアプローチ路



現況の出入口

(2) アクセス道路設計条件

名証グラウンドに新設される駐車場へのアクセス道路の検討を行う。検討にあたっては車両の走行性を考慮したうえで、余剰地を極力小さくするよう留意する。以下、アクセス道路の設計諸元を設定する。

表 駐車場アクセス道路 設計諸元

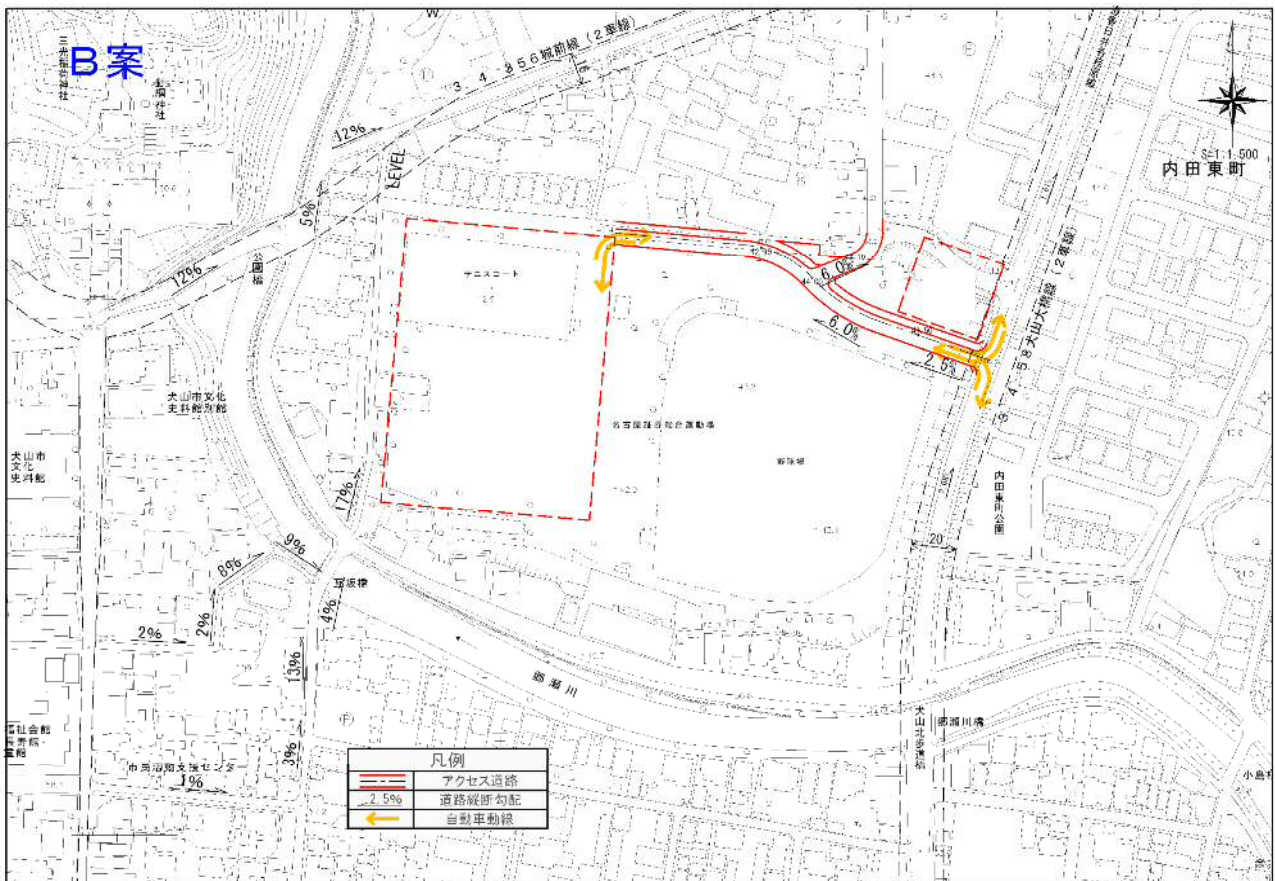
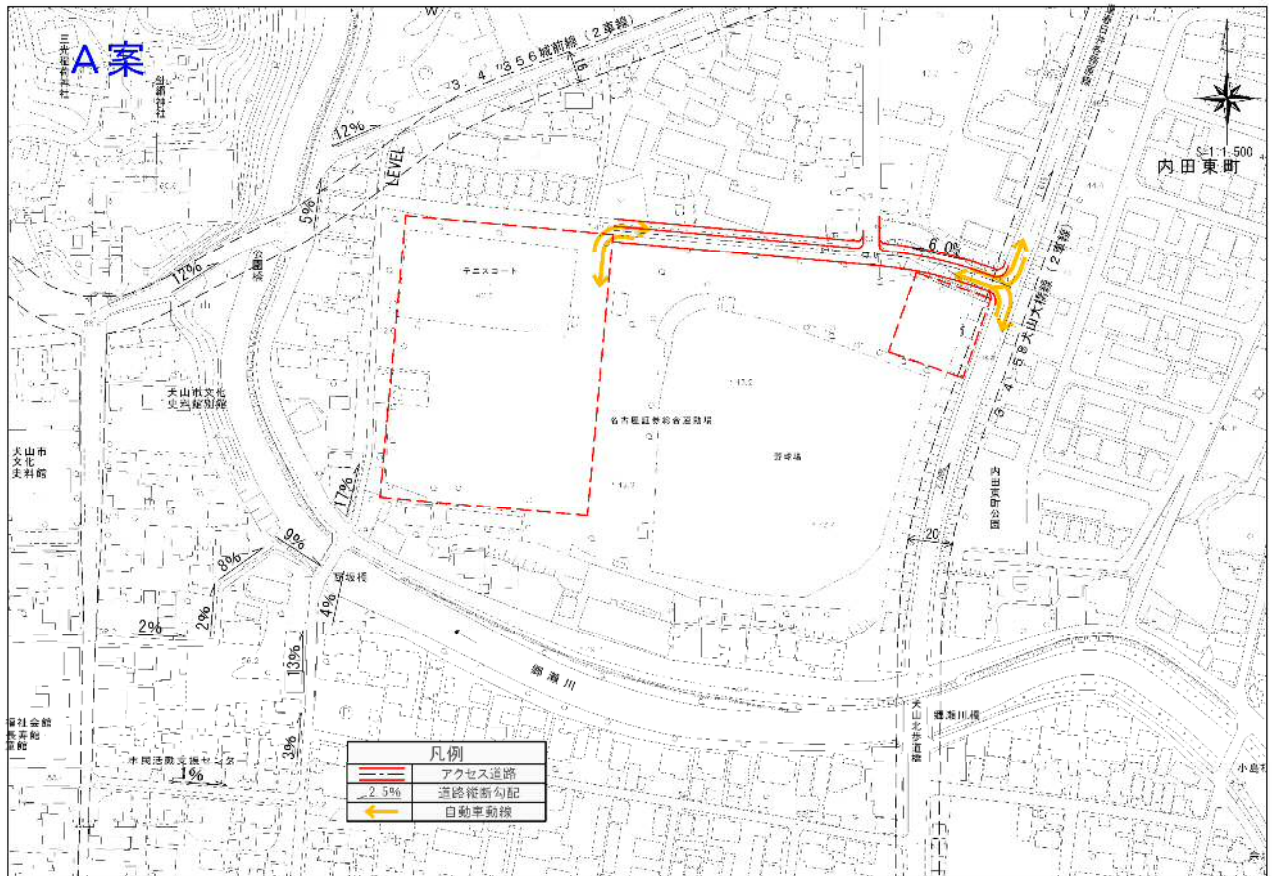
名称	諸元	適用
設計速度	20km	主に駐車場へのアクセス道路のため、最小の20kmとする
最小曲線半径	15m	設計速度20kmの最小値
最急縦断勾配	6.0%	現況出入口部縦断勾配 (歩行者の利用を考慮する場合5.0%)
道路幅員	11.0m	車線3.0×2+片側歩道3.5+路肩(1.0+0.5) = 11.0

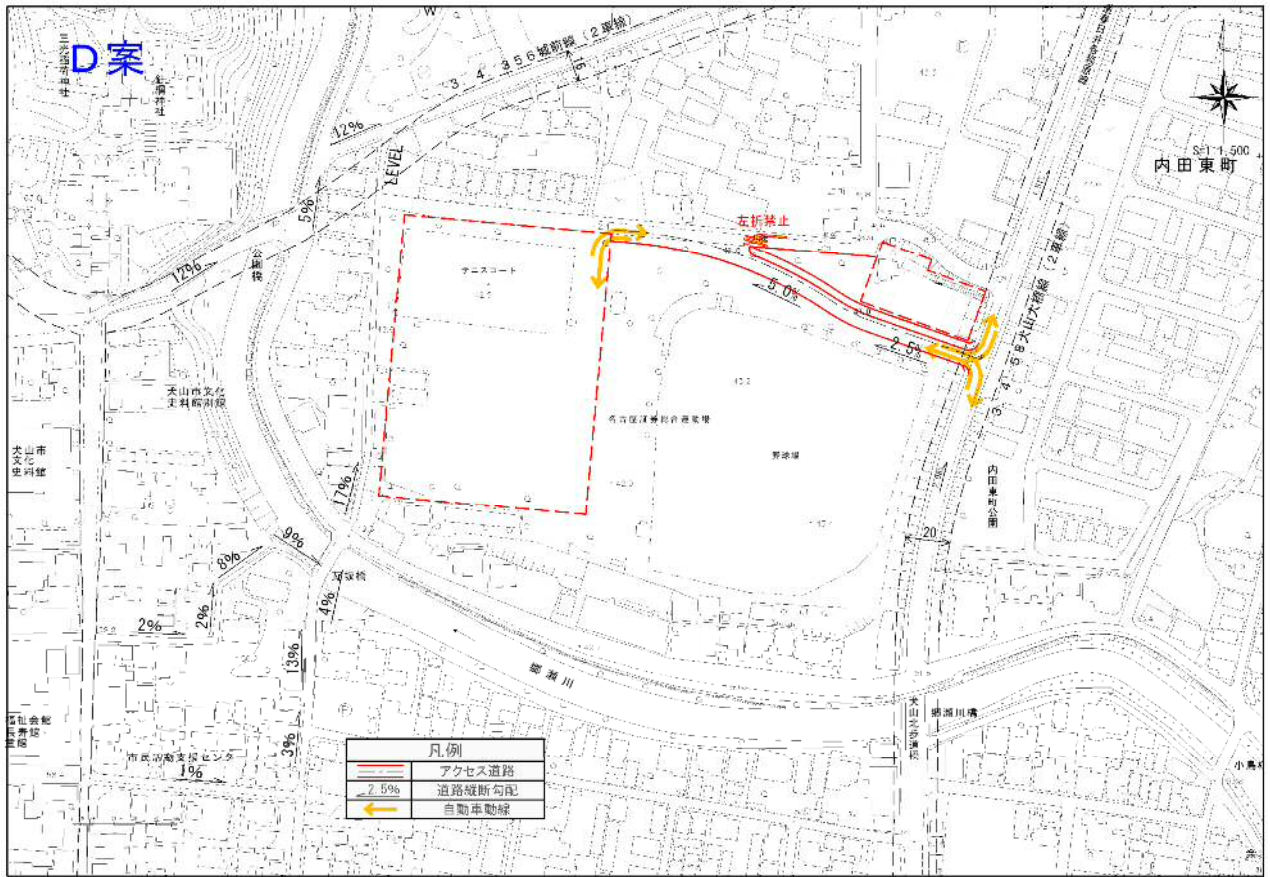
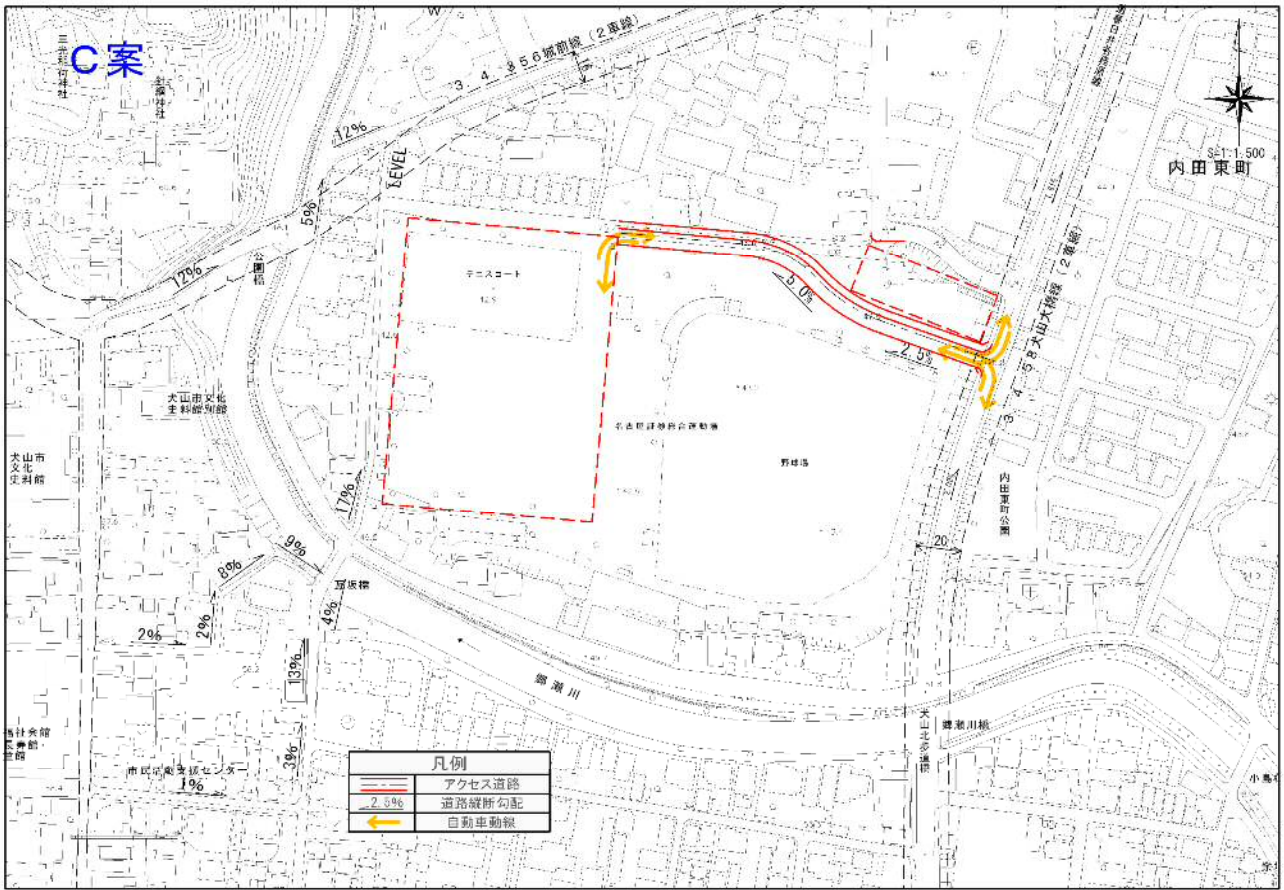
(3) アクセス道路検討案

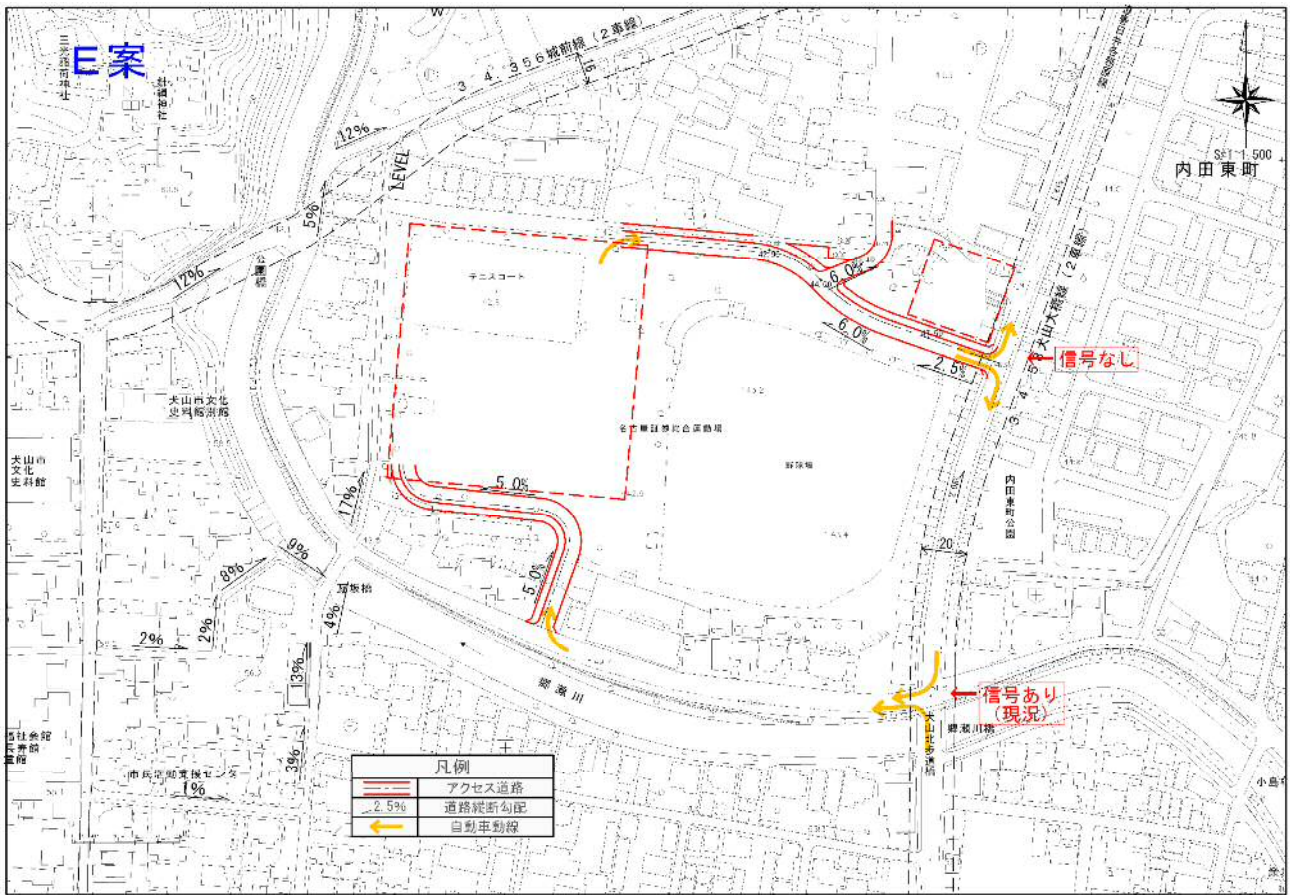
設計条件に基づき、アクセス道路の比較検討案を作成し、各検討案のメリット・デメリットを整理する。

表 アクセス道路検討案一覧表

検討案	概要	縦断勾配	県道との交差点処理	●メリット △デメリット
A案	・現況出入口部を活かし、道路線形を直線的に改良する。	6.0% 緩勾配なし	信号交差点の設置が必要	●余剰地が最も小さくなる △アクセス道路の限定による交通混雑、防災機能の低下 △交差点部の緩勾配区間がとれない
B案	・現況出入口部に消防署を設置 ・現道を新設道路に取り付ける	6.0% 緩勾配2.5%	同上	●道路の占有率が低い △アクセス道路の限定による交通混雑、防災機能の低下 △現道の取付が鋭角になる
C案	・現況アクセス道路を存置し、地元利用専用道路とする	同上	同上	●比較的余剰地が小さい △アクセス道路の限定による交通混雑、防災機能の低下 △現道が一部利用不可となる
D案	・現道を全て存置し、新設道路を合流させる	同上	同上	●現道が維持される △アクセス道路の限定による交通混雑、防災機能の低下 △余剰地が大きくなる
E案	・新設アクセス道路を県道と郷瀬川沿い道路に設ける。 ・現況出入口部に消防署を設置	5.0~6.0% 緩勾配2.5%	・北側出口部分無信号交差点 ・南側入口部分は現況信号交差点	●出入口を分散することにより、ピーク時の混雑が緩和する ●アクセス道路の多重化が確保され、防災機能が向上 △道路の占有率が高くなる







(4) アクセス道路の問題点と対応方策

【自動車】

駐車場アクセスのピーク時において、県道への交通集中が予測される。特にE案以外の場合は、北側からのアクセス交通については、名証G交差点を右折して進入する必要があります、この右折交通の円滑な処理が課題となる。

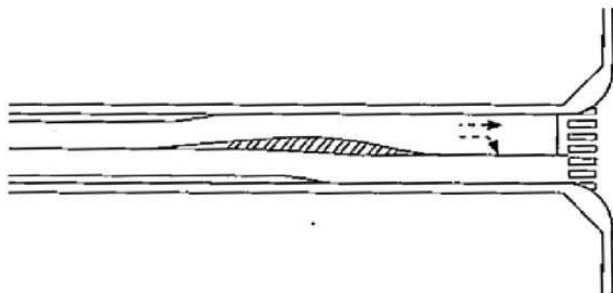
都市計画道路犬山大橋線の整備が完了するまでの間、現道幅員内で右折交通処理を検討する必要がある。

現道幅員は約12m（車道約8m、両側歩道約2m）であり、これ以上歩道を縮小することはできない。そのため、車道幅員内で右折交通を円滑に処理するため、右折車線相当のふくらみ（1.5m）を持たせた複合レーンを設けることが考えられる。

図 右折車線相当幅員の確保（愛知県道路構造の手引きより）

右折車線相当幅員の確保

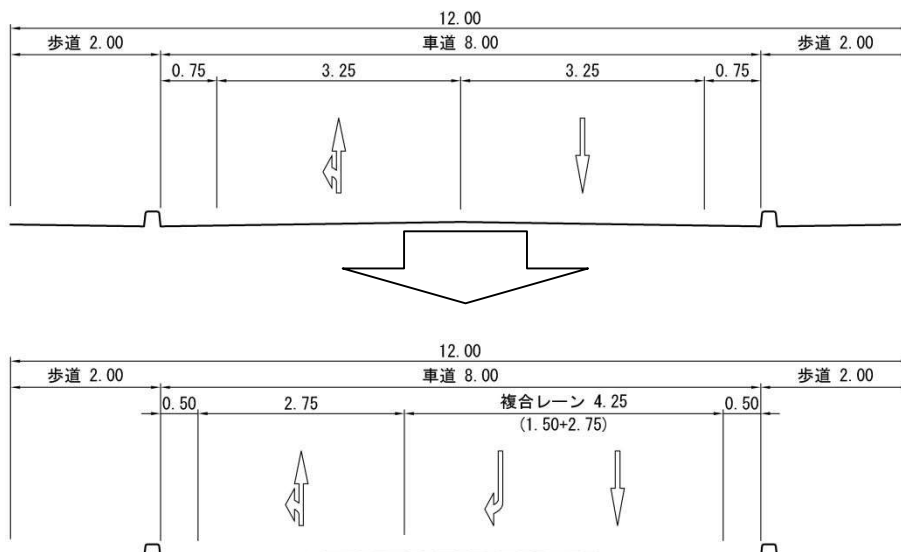
既設道路において種々の制約によって右折車線としての幅員を確保できない場合であっても、右折車両の分離は、交差点における交通処理に重要な役割を果たすので、右折車線相当の幅員として1.5mを確保できる場合には直進車線との境界標示を施さずに単に1.5m以上のふくらみをもたせるとよい（図7.6）。



【適用】道路構造令の解説と運用，P. 463，平成16年2月，（社）日本道路協会

図 7.6 右折車線相当のふくらみ

図 検討断面図（複合レーンの設置）

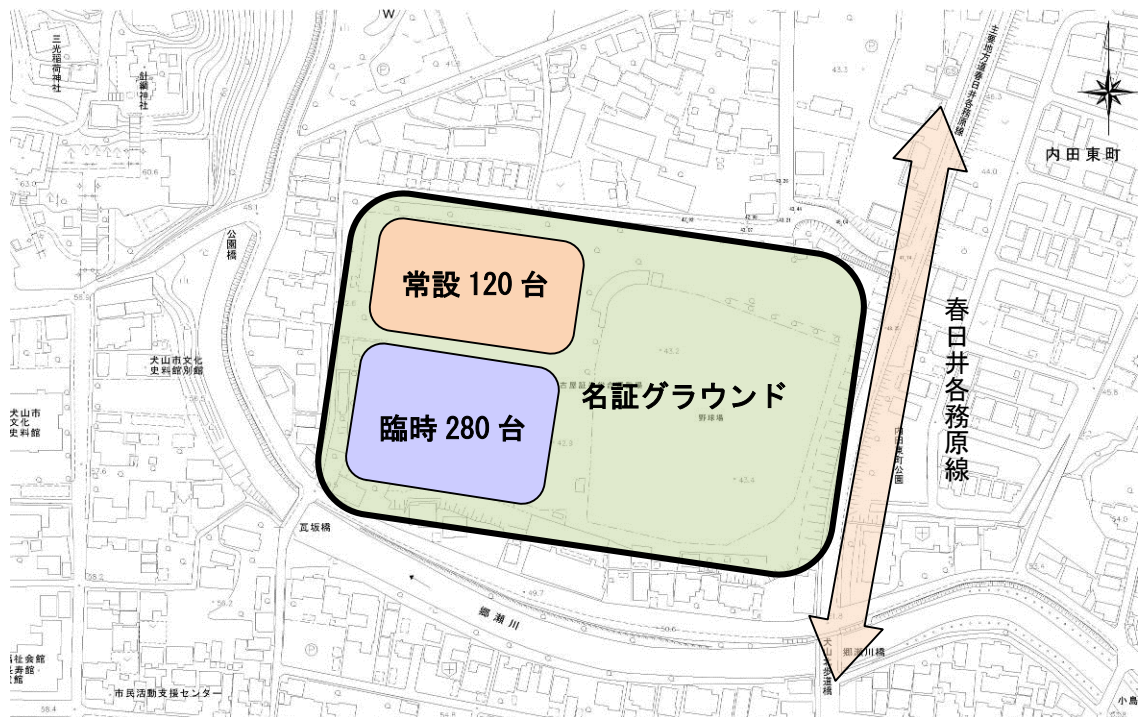


(5) 新設駐車場の平面計画検討

以上までの検討結果を踏まえ、新設駐車場の施設配置計画案を下図に示す。その考え方は次の通りである。

- ・縦断勾配を有する駐車場へのアクセス道路との取り付けを配慮して、新設駐車場は名証グラウンドの西寄りに配置する。
- ・常設駐車場は出入口に近い、候補地北側に配置する。したがって、臨時駐車場は常設駐車場の南側となる。

<新設駐車場の配置計画案>



(6) 今後の検討課題

以上までの検討に加え、今後の状況の変化に応じて以下の事項が検討課題となる。

- 犬山城城郭内の史跡指定や城郭再生の進捗によりキャッスルパーキングの使用が停止された場合、新設駐車場の常設駐車場をキャッスルパーキングの収容台数 140 台分を加算した 260 台に拡大し（臨時駐車場は 140 台）、併せて特異日に不足する臨時駐車場 140 台分を名証グラウンド内又は城下町のフリンジ（県道沿道付近）に確保することが必要となる。なお、キャッスルパーキングの利用が停止された場合は城下町内から観光駐車場はなくなるため、これに伴い観光交通の城下町内への進入は大幅に削減されると予想される。
- キャッスルパーキングが使用停止された場合は新設駐車場が主要観光駐車場となるが、当該駐車場は城前付近と 5m 以上の高低差があるため、バリアフリー対策として短距離移動の支援機能（電気カート等）や城下町内の周遊バス等の導入についての検討が必要となる。

4. 観光自動車交通の誘導方法の検討

犬山城及び城下町に訪れる観光客の出発地を前述の駐車場調査から把握すると、木曾川を渡って北方向からアクセスする岐阜県居住者の割合は14%程度であり、国道41号を利用して南方向からアクセスする名古屋市民やその他愛知県民、小牧インターチェンジを経由する高速道路利用者等の合計は86%に達する。したがって、国道41号からの自動車交通の誘導方法が検討課題となる。

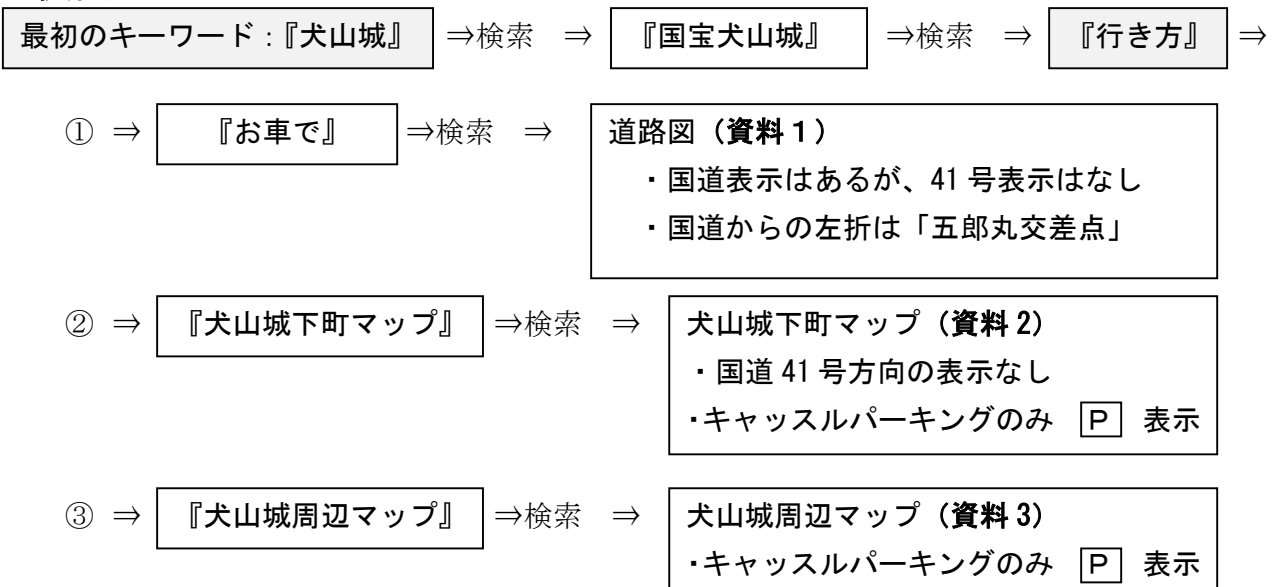
また、インターネットやカーナビが普及した今日、観光客は犬山城を訪れるに際して交通アクセスや駐車場に関する情報を事前に入手し行動すると考えられる。したがって、自動車交通を誘導するには事前情報の内容についても検討する必要がある。

■事前情報（インターネット）

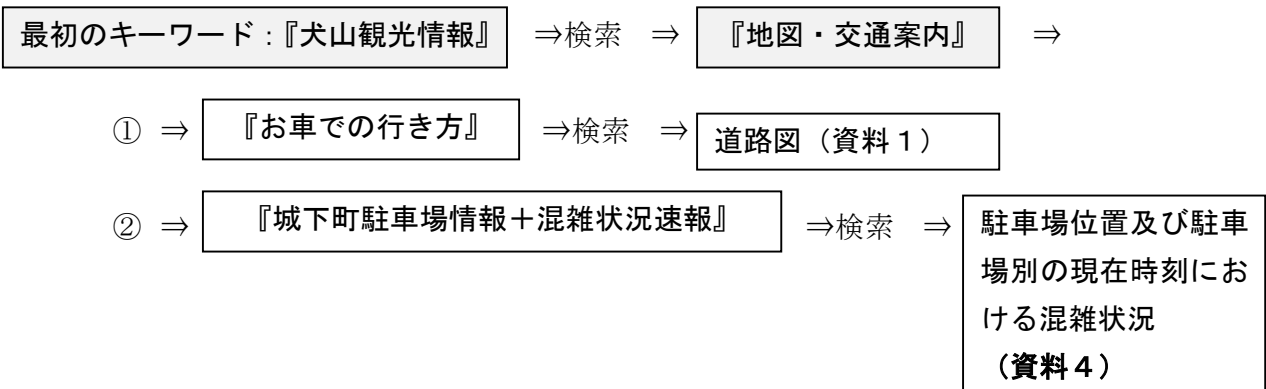
<現状>

平成25年1月現在のインターネット（Google）により犬山城への自動車による経路選択及び駐車場情報を得ようとする以下のような状況である。

<検索ケース1>



<検索ケース2>



<検索ケース3>

最初のキーワード：『犬山城』『駐車場』	⇒検索 ⇒	民間時間貸し駐車場を紹介（資料5） ・市営駐車場の情報なし ただし、 <u>関連リンクとして『城下町 駐車場情報+混雑状況速報』を紹介</u>
---------------------	-------	---

<改善課題>

上記の調査結果から以下の改善が必要である。

- 犬山富士線の供用開始後は経路情報図に当該路線及び左折すべき交差点を追加すること。
- 「検索ケース1」の場合でも『城下町駐車場情報+混雑状況速報』にアクセスできるようにリンクを貼ること。
- 名証グランド駐車場や市役所駐車場等の観光駐車場に関する情報を『犬山城下町マップ』『犬山城周辺マップ』に掲載すること。

■参考資料：インターネット情報の現況

<資料1>

お車での案内

お車で



<資料2>

犬山駅と犬山遊園駅からの案内図

犬山城下町マップ



<資料3>

犬山城周辺のマップ

犬山城周辺マップ



国宝犬山城 愛知県犬山市犬山北古券65-2 0568-61-1711

Copyright(c) National Treasure Inuyama Castle. All Rights Reserved.

<資料4>

検索

犬山城周辺の駐車場速報はこちらのページでご確認いただけます。スマートフォン、携帯電話からもアクセスできますので犬山へお越しの際はぜひご利用ください。尚、現在第三駐車場は工事中につき使用できません。また、第2駐車場は平成25年2月3日まで犬山成田山専用駐車場となります。



犬山城第1駐車場

2013年1月23日 13時33分 現在

場所	犬山市体育館南側
台数	140台
料金	自動二輪200円(1回),普通車500円(1回),大型バス1500円(1回)
営業時間	8時30分-16時30分 土・日・祝は8時開場

犬山城第2駐車場【成田山専用】

2013年1月23日 13時33分 現在

場所	内田交差点東側
台数	80台
料金	無料
営業時間	24時間

犬山城第3駐車場【工事中】

2013年1月23日 13時33分 現在

場所	犬山市役所北側
台数	100台
料金	普通車150円(1時間),750円(1日)
営業時間	8時-20時

犬山城第4駐車場

2013年1月23日 13時33分 現在

場所	犬山市役所
台数	150台
料金	普通車200円(1時間)
営業時間	24時間

犬山観光案内所

犬山市大字犬山字富士見町14
(犬山駅改札外左側)
TEL: 0568-61-6000
営業時間: 9:00-17:00
12/30-1/3まで休業

犬山城前観光案内所

犬山市大字犬山字北古券12
営業時間: 9:00-17:00
12/29-31まで休業

<資料5>

犬山城 駐車場 - Google 検索

+You 検索 画像 地図 Play YouTube ニュース Gmail ドライブ カレンダー もっと見る

犬山城 駐車場

ログイン

ウェブ 画像 地図 ショッピング **プレイス** もっと見る 検索ツール

約 2,770 件 (0.13 秒)

犬山城 駐車場に関連した広告

住宅、土地購入まずは無料相談

www.chiyoda-f.com/

《千代田不動産の特選物件》新築土地 付き有！厳選した有益情報をご紹介

タイムズ犬山駅前

times-info.net/map/spot_park.php?...

Google+ ページ

犬山市犬山東古券312
0120-778-924

名鉄パーキング犬山西駐車場

www.mkyosho.co.jp/parking/info/

月ぎめ駐車場 駐輪場 MKPビジネスカード Pくん
manaca パーク&ライドショッピング 名鉄協商カーシェア ...

Google+ ページ

愛知県犬山市犬山富士
見町16-2
0568-61-5141

名鉄パーキング犬山東駐車場

www.mkyosho.co.jp/parking/info/

Google+ ページ

愛知県犬山市天神町1-2
0568-62-7971

タイムズ新鵜沼駅前

times-info.net/map/search.php

全国の時間貸駐車場タイムズの位置情報・満空情報を
提供しています。駅名、住所、施設名などから地図 ...

Google+ ページ

岐阜県各務原市鵜沼南
町5-120
0120-728-924

名鉄協商新鵜沼 駐車場

plus.google.com

Google+ ページ

岐阜県各務原市鵜沼南
町5-107
058-379-3113

名鉄協商犬山駅東第2 駐車場

www.mkyosho.co.jp/.../parkingDetail.php?...i...

駐車場からのお知らせ。十六銀行ATM営業時間内は入
庫から20分まで無料。ご注意：表示された情報 ...

Google+ ページ

犬山市松本町4丁目1

ユープあいちユープいぬやま店 駐車場

plus.google.com

Google+ ページ

犬山市松本町4丁目74
0568-61-6201

名鉄協商犬山駅東第3 駐車場

plus.google.com

Google+ ページ

犬山市松本町4丁目2

清水屋犬山店北駐車場

plus.google.com

Google+ ページ

愛知県犬山市南古券166
-14
0568-62-1151

名鉄協商JR鵜沼駅前 駐車場

www.mkyosho.co.jp/.../parkingDetail.php?...i...

JR鵜沼駅前。ポイントカード可 ビジネスカード可 ギフトカ
ード可 最大料金あり クレジットカード可 黄Pカー ...

Google+ ページ

岐阜県各務原市鵜沼山
崎3-146-3

「犬山城 駐車場」のウェブ検索結果



犬山城 駐車場のマップ

広告

国宝犬山城に行くなら

www.jajan.net/

お得な宿泊プランは「じゃらん」にお任せ！
観光スポットのクチコミ情報も満載

犬山城

www.tripadvisor.jp/

ユーザーからの口コミや投稿写真。
地図情報やアクセスマップも充実！

駐車料金

www.ask.com/駐車+料金

駐車 料金を検索
Ask.comで検索結果を調べる！

《城ファン必見》週刊 日本の城

www.deagostini.jp/

日本全国に残る数々の城をあらゆる
角度から詳細解説！デアゴスティーニ

広告掲載はこちら

■事前情報（カー・ナビゲーション・システム）

カー・ナビゲーション・システム（以下、「カーナビ」と言う）が普及した今日、出発時に目的地を入力し、カーナビが検索表示する経路に従ってアクセスするケースが多いと考えられる。下図の写真は、レンタカー（トヨタレンタカー・ビッツクラス）に搭載されているカーナビで、「犬山城」を目的地として設定した場合の検索表示された画面である。以下の点が特徴である。

- ・「犬山城」を目的地とするものの、自動車では目的地に到達出来ないため、直近の城前交差点付近がゴールとなっている。
- ・国道41号方面からは主要地方道春日井各務原線を経由し、犬山駅前で草井犬山線に左折、そして本町通りを北上する経路である。

上記の誘導経路は本計画で想定する経路ではなく、城下町内に観光交通を引き込む経路となっている。カーナビは利用者の経路選択に大きな影響を有することから、カーナビメーカーに対して以下の要望を行うことが必要である。

- ・「犬山城」を目的地として検索した場合、「(仮称) 犬山城第1駐車場」、「(仮称) 犬山城第2駐車場」を選択できるようにすること。
- ・本町通りは自動車の通行は不可として経路選択すること。

<カーナビで検索表示された画面の例>



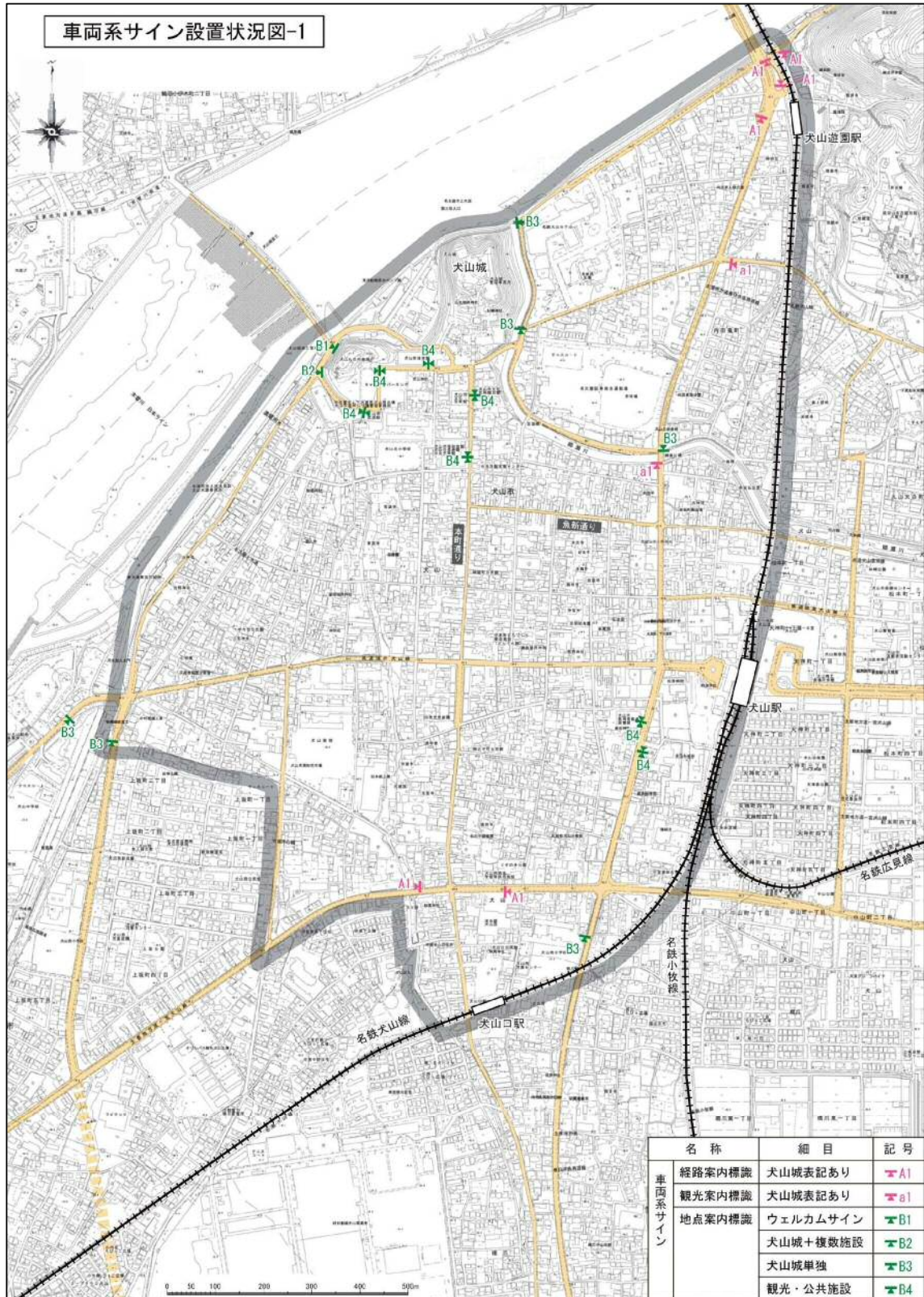
■路上の自動車誘導情報

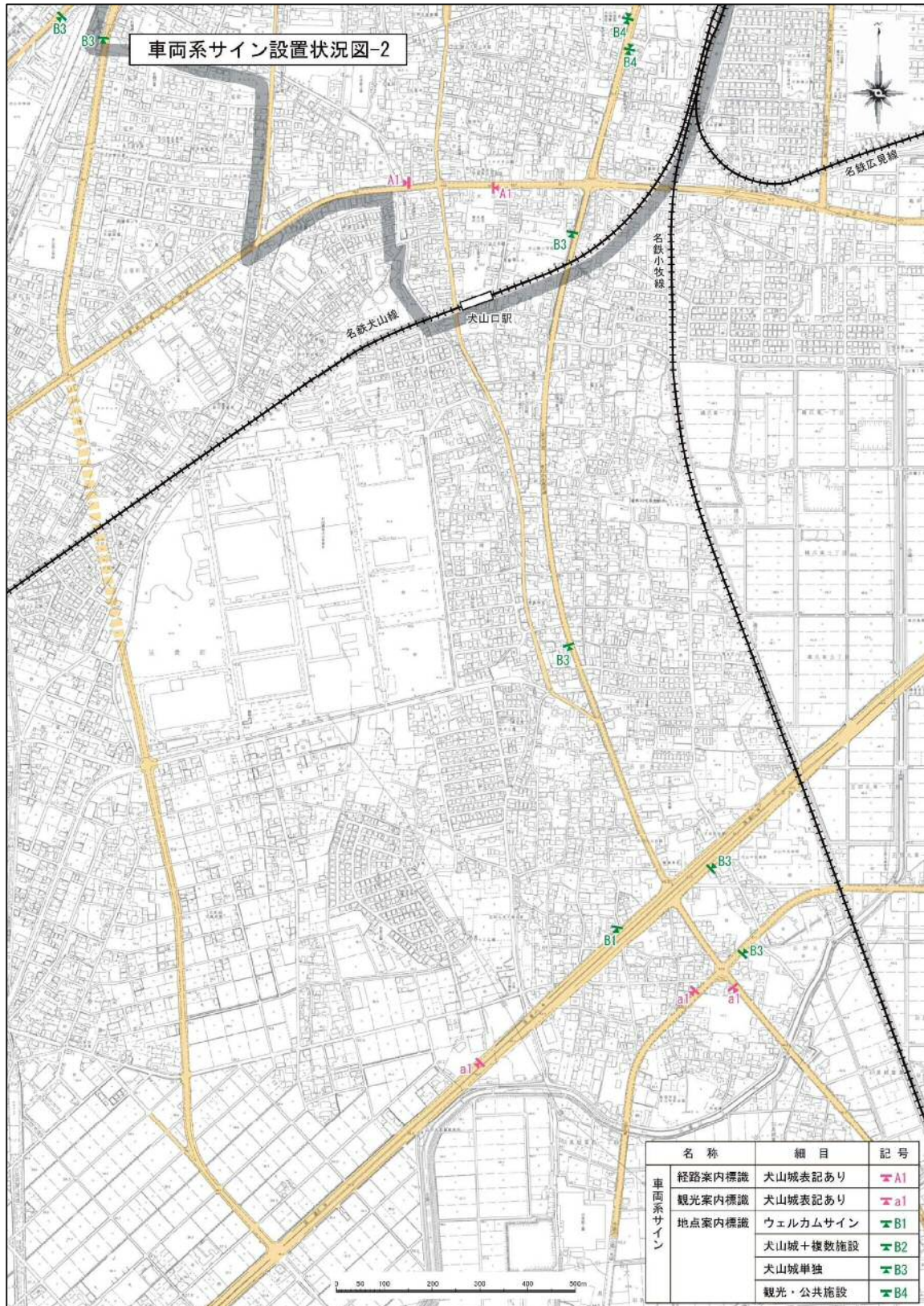
① 既設の車両系サインと車両誘導

<既設の車両系サインの位置>

犬山市内に設置された犬山城及び駐車場への誘導サインの現状と、これに基づき誘導される観光交通の誘導経路を以下に示す。

<既設の車両系サイン位置図>



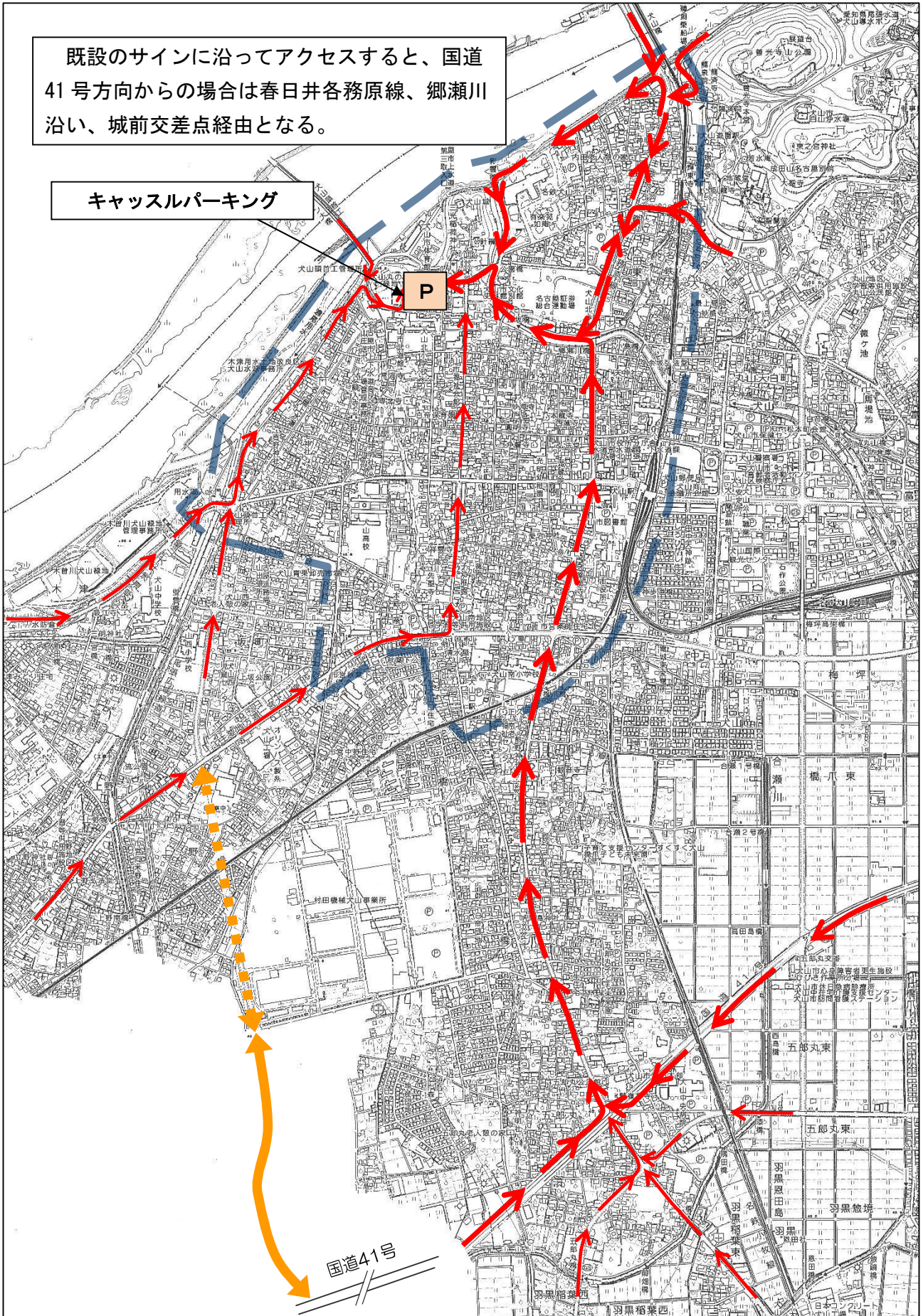


＜既設の車両系サインによる誘導経路＞

既設のサインに沿ってアクセスすると、国道41号方向からの場合は春日井各務原線、郷瀬川沿い、城前交差点経由となる。

キャスルパーキング

P



国道41号

② 改善計画

運転者に経路情報を提供し、道路や駐車場が円滑に利用させるように誘導する場合、遠距離段階では目的地を、中近距離段階では駐車場を案内する方法が一般的である。この考え方に立ち、犬山富士線や新設駐車場が供用開始された場合における観光客自動車交通の誘導方法を以下に示す。

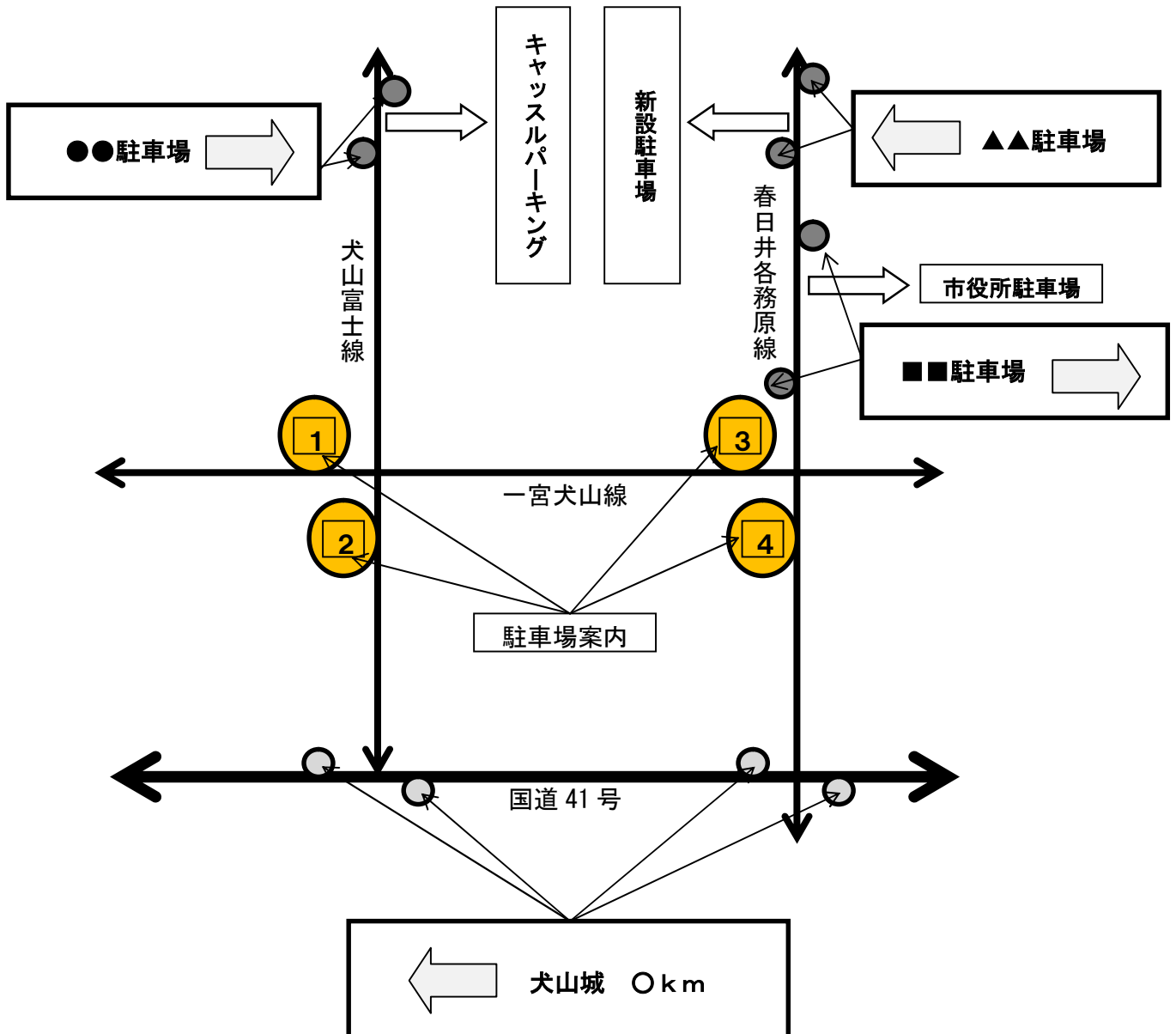
<前提条件>

利用経路：「国道41号」から「犬山富士線」または「春日井各務原線」を利用

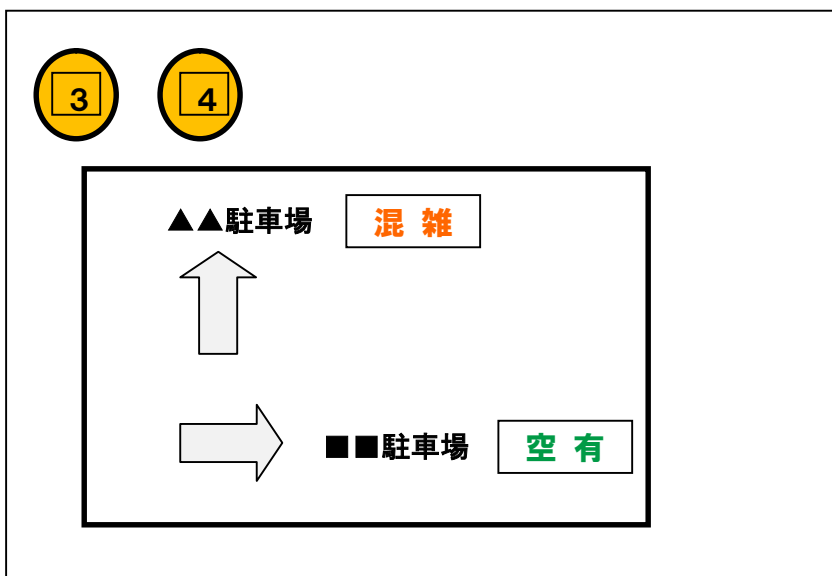
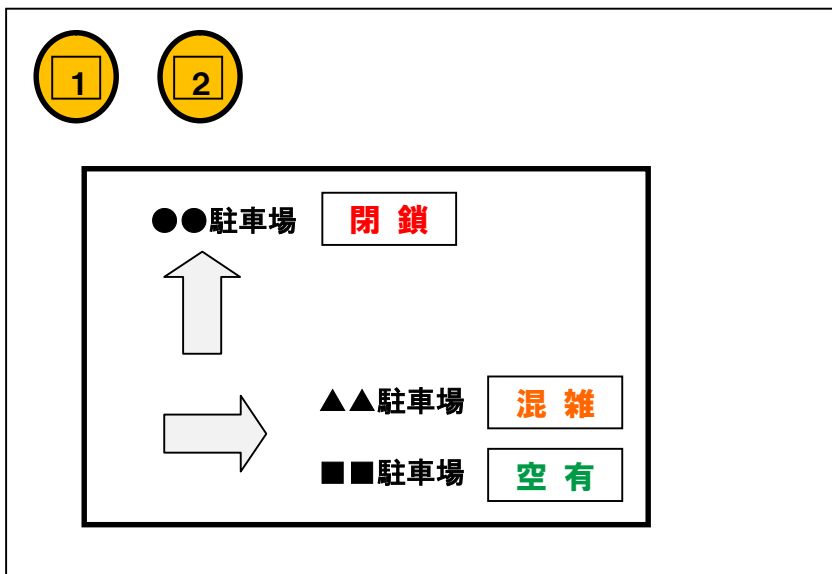
観光駐車場：キャッスルパーキング、名証グランド駐車場、市役所駐車場

<誘導方針>

- 国道41号に「犬山城」への案内板を設置。
- 一宮犬山線に駐車場案内板（空有・混雑・閉鎖を表示）を設置。
- 駐車場への取り付け道路交差点付近に「〇〇駐車場」への案内板を設置。



● 駐車場案内



以上の誘導方針を展開したのが次ページ図である。

<車両系サインの改善後の誘導経路>

